

平成20年3月28日

各位

会社名 山陽特殊製鋼株式会社
代表者 代表取締役社長 藤原 信義
(コード番号5481 東証・大証第一部)
問合せ先 総務部長 菅原 博
(TEL 079-235-6003)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、昨年10月31日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	165,000	15,000	14,500	8,500
今回修正予想(B)	168,000	13,200	12,500	7,000
増減額(B-A)	3,000	△1,800	△2,000	△1,500
増減率(%)	1.8	△12.0	△13.8	△17.6
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	142,375	18,189	17,946	8,664

(2) 単独

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	155,000	12,400	12,000	7,000
今回修正予想(B)	160,000	10,500	10,000	5,500
増減額(B-A)	5,000	△1,900	△2,000	△1,500
増減率(%)	3.2	△15.3	△16.7	△21.4
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	132,949	16,231	16,283	7,503

2. 修正の理由

一般的な需要は堅調に推移しているものの、鉄スクラップをはじめとする原燃料価格が高騰していることや、昨年のニッケル価格急落に伴う需要家の買い控えが長期化し、ステンレス鋼の販売数量が減少していることなどから、平成19年10月31日に公表した業績予想値を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる場合があることをお含みおきください。

以上